

2018年8月2日

インドにおけるグループ会社の合併について

このたび、住友化学インド社とインド証券取引所に上場しているエクセルクロップケア社（以下、「ECC社」）は、8月1日に行われたそれぞれの取締役会において、合併することを決議いたしました。住友化学のグループ会社である両社の合併は、規制当局の承認を受けた後に行われ、存続会社は、「住友化学インド社」となる予定です。なお、合併後の「住友化学インド社」は、規制当局による手続きなどが完了した後、インド証券取引所に新規上場する見込みです。

住友化学は、インドにおける人口増加に伴う旺盛な食糧需要を踏まえ、2000年に農薬の製造・販売拠点として住友化学インド社を設立し、2010年には現地農薬販売会社を買収するなど、同国での事業基盤を着実に整えてきました。さらに、2016年には、高いブランド力と幅広い販売網を持つECC社を買収し、農薬市場が世界第7位（2016年実績）、かつ、2021年までの5年間で4.6%もの高い市場成長率が見込まれるインド国内で、住友化学グループのプレゼンスを確固たるものとしてきました。

規制当局の承認を経て合併した後、「住友化学インド社」は、ECC社と住友化学が持つ豊富な製品ポートフォリオや販売網を相互補完的に活用するとともに、両社の経営資源をさらに集中して効率化させることで、今後も高い成長が見込まれるインド農薬市場におけるリーディングカンパニーを目指します。インド国外においても、両社が持つ海外ネットワークを生かして、製品のさらなる拡販を実現していきます。また、コンプライアンスや内部統制といった経営基盤の一層の強化にも取り組んでいきます。

住友化学は、高い成長が見込まれるライフサイエンスを重点分野の一つと位置付けており、今後もグローバルに農薬事業の拡大を進めるとともに、世界的に需要の高まる安全・安心な食糧の安定供給に貢献してまいります。

<住友化学インド社の概要>

会社名：Sumitomo Chemical India Private Limited

本社：インド共和国マハラシュトラ州ムンバイ

設立：2000年4月

事業内容：インドにおける農薬・生活環境関連製品・飼料添加物の開発・販売、農薬の製造

<ECC社の概要>

会社名：Excel Crop Care Limited

本社：インド共和国マハラシュトラ州ムンバイ

創業：1941年

設立：2003年

事業内容：農薬の製造、販売

以上